



2025-2026
国際ロータリーテーマ

よいことのため
に
手を取りあおう



フランチェスコ・アレツツォ



諫早西RC
ホームページ



Facebook



諫早西RC
掲示板



2025-2026年度 諫早西ロータリークラブテーマ

『ロータリアンとしての品格と誇りを持とう』

諫早西ロータリークラブ会長 吉田 健一郎

第1875例会 2025年 8 月 27 日例会記録 NO.7 天候 晴れ

【本 日】会員数 46名 出席 35名 欠席10名 出席扱い(急引) 0名 免除 1名 出席率 77.78%
【8/13】休会

来 訪 者



【ゲスト】

第2740地区 第8グループ

山田 和弘ガバナー補佐 様 (諫早ロータリークラブ)

会 長 の 時 間



吉田 健一郎 会長

私が子供の頃、夢中になったテレビ番組に手塚治虫の「鉄腕アトム」がありました。未来にそんな時代が来るとは思えない夢の世界のアニメだと思っていました。皆さんはどうでしたか？子ども向けに描かれた作品でありながら、現代社会のAI、環境破壊に関するテーマも出てくる卓越した先見性と創造力の作品でした。手塚治虫の未来を見通す眼差しの鋭さですが、現世ではそれがひとつずつ実現しています。手のひらに収まるスマホ一つで出来る事。ありとあらゆる情報の検索、通話、メール、写真、動画、ゲーム、地図、買い物、銀行取引……。少し前には想像もしなかった便利な世の中になりました。

文明の転換となる変革の波「第三の波」が押し寄せています。第一の波は農業革命、第二の波は産業革命、そして第三の波は情報革命が起きています。情報化は脱工業化をもたらし、働き方や暮らし方を大きく変えます。情報革命の進展はとどまるところを知りません。人工知能（AI）搭載の賢い家電も身近になりました。勝手に働く掃除機、話し相手になるロボット、自動運転の車も、もう珍しくはありません。私たちは第三の波にどっぷり漬かっているのです。

会 長／吉田 健一郎 幹 事／友永 俊介 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員／辻 保行・久保 泰正・古賀 秀次・大町 誠
HP/<https://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

今や、情報革命やコロナによって工場や事務所で働く必要はなくなり家庭が仕事場になっています。AIが人知を超え、人が仕事を奪われるのではという懸念も現実味が増してきています。AIが人間を支配する日が来るかもしれません？この先はどんな世の中が待っているのでしょうか？

幹 事 報 告

【例会変更】

※諫早多良見ロータリークラブより

日時：令和7年9月30日(火) 12:30～

場所：高城神社

※第1回100万\$食事例会

「ロータリー奉仕デー」環境美化プロジェクト
清掃活動のため

【お知らせ】

※ガバナー事務所より

①「公式訪問について(お知らせ)」

日 時：令和7年9月3日(水)

17:30～ 会長・幹事・会長エレクト
との懇談会

地区出席者：石坂ガバナー・山田ガバナー補佐・
中島地区幹事

18:30～ 例会

19:00～ 石坂ガバナー卓話

19:30～ ロータリアンと語る会

訪問者：ガバナー 石坂 和彦 大村 R C
(いしざか かずひこ)

ガバナー補佐 山田 和弘 諫早 R C
(やまだ かずひろ)

地区幹事 中島 幸利 唐津 R C
(なかしま ゆきとし)

随行者 徳川 清隆 唐津 R C
(とくがわ きよたか)

随行者 川島 雄輔 唐津 R C
(かわしま ゆうすけ)

②「ガバナー月信」公式訪問の報告について(お願い)

依頼内容：「ガバナー公式訪問」のクラブ報告

原稿字数：350文字前後

原稿締切：公式訪問後、14日以内

③地区大会「ロータリーファミリーの集い」開催のご案内

日時：令和7年10月25日(土)

9:30～受付 10:00 開会

場所：唐津市文化体育館 2F 文化ホール

講演：「つながることができる居場所」数山 有里 様

締切：9月10日(水)

※公益財団法人米山梅吉記念館より

「賛助会ご入会のお願い」「館報 秋号 Vol.46」

【例会休会】

※諫早多良見ロータリークラブより

日時：令和7年9月23日(火) 秋分の日

※定款第7条第1節(d)(1)により

※ガバナーエレクト事務所より

①「2025-26年度 国際青少年交換委員会セミナー開催の
ご案内」

日時：令和7年9月14日(日)

13:00 受付 13:30 開会

16:30 終了予定

場所：東彼杵町総合会館・教育センター2階 大会議室
(東彼杵郡彼杵町彼杵宿郷706番地4)

TEL:0957-46-0114)

締切：9月5日(金)

②「ロータリー財団セミナーのご案内」

日 時：令和7年9月27日(土)

13:30 受付 14:00 開会

17:00 閉会

場 所：東彼杵町総合会館 大会議室
(東彼杵郡彼杵町彼杵宿郷706番地4)

TEL:0957-46-0114)

出席対象：各クラブ2名

提出期限：9月12日(金)

※諫早ロータリークラブより

「2025-26年度 第1回 第8グループ会長・幹事会のご案内」

日時：令和7年9月29日(月) 18:30～

場所：水月楼(諫早市八天町4-20)

会費：7,000円(一人当たり)

締切：9月18日(木)

※ロータリー囲碁同好会より

秋の「第23回ロータリー全国囲碁大会」のご案内

日 時：令和7年11月8日(土)

9:30 受付 10:00 開会式 16:00 表彰式

場 所：東京・市ヶ谷の日本棋院本院1階対局室

参加料：9,000円(昼食代、賞品代等含む)

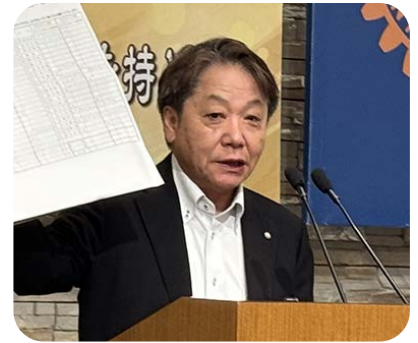
委員会報告



親睦活動委員会
今川 英樹 委員長
『納涼例会の件』



プログラム委員会
清水 淳 委員長
『軍艦島移動例会の件』



国際奉仕委員会
毎熊 正太郎 委員長
『のんこの諫早まつり出店の件』

😊 スマイルボックス 😊

山田 和弘（第8グループガバナー補佐）様

：本日、クラブ協議会宜しく申し上げます。

吉田健一郎君：山田ガバナー補佐、御来訪歓迎します。

本日のクラブ協議会宜しく申し上げます。

友永 俊介君：山田ガバナー補佐、本日は宜しく申し上げます。

辻本 善樹君：山田ガバナー補佐の御訪問ありがとうございます。

小野 秀喜君：山田ガバナー補佐の御来訪歓迎致します。
ご指導を宜しくお願い致します。

久保 泰正君：山田ガバナー補佐、御来訪歓迎します。
本日はクラブ協議会宜しく申し上げます。

千住 良治君：山田ガバナー補佐、本日はどうぞ宜しくお願いします。

南部 仁君：山田ガバナー補佐様、西ロータリーへ
ようこそ！ますますのご活躍をご祈念して
おります。

吉次 良治君：山田ガバナー補佐、ご指導宜しくお願い
致します。

山本 健志君：山田ガバナー補佐、今日は宜しくお願い
します。

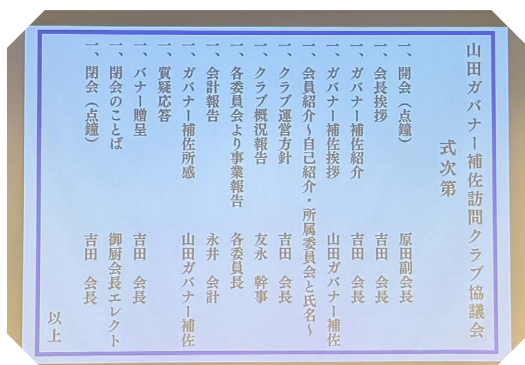
永井 栄次君：山田ガバナー補佐、御来訪歓迎します。
本日のクラブ協議会宜しく申し上げます。

日高 正朗君：山田ガバナー補佐の御来訪を歓迎します。

本日の合計 (8/27)	累 計 額
¥45,000	¥256,000

クラブアッセンブリー

山田和弘ガバナー補佐クラブ協議会





『ロータリーの友』8月号 ロータリー財団管理委員長からのメッセージより

財団について知ってもらう

2025-2026 年度 ロータリー財団管理委員長 HOLGER KNAACK

ロータリーに入会する人の多くは、ロータリー財団についてほとんど、あるいは全く知りません。会員増強・新クラブ結成推進月間は、会員と財団の強い結び付きに光を当てる絶好の機会です。

ロータリーに関心を寄せる人々は、地域社会を思いやり、実質的な変化をもたらしたいと願っています。彼らは有意義で実践的な奉仕の場を求めており、それを可能にしているのがロータリー財団です。

分野特化型クラブは、会員がロータリーに目的を見いだす魅力的な方法の一つで、財団にも新たな活力をもたらします。一例に、分野特化型クラブ会長マリソル・チアネロさんの声を紹介します。

「私は非営利団体の弁護士として多忙で、ロータリーに関わる時間はないと思っていました。けれど、“メンタルヘルスとウェルネス”をテーマにした新しいクラブの存在を知り、参加すべきだと感じました。

わずか3年で、クラブは南カリフォルニアでメンタルヘルス支援を重ね、この分野の大学院生に数千ドルの奨学金を提供してきました。今年度はウガンダの学生にも支給しています。

また、2023年に起きたトルコ・シリア地震の被災者に、対面とオンラインでメンタルヘルス支援を行うためのグローバル補助金が、数力月前に初めて承認されました。

この活動を通じて、私たちは全米各地から、女性や若い世代を含む新たな仲間を迎えることができました。分野特化型クラブは、特定のテーマに取り組みたい人にとって、ロータリーへの意義ある入り口となっています。ロータリーの世界的ネットワークと財団の支援が、それを可能にしています」

マリソルさんの体験は、ロータリーの奉仕と財団の支援が結び付いたときの可能性を示しています。入会時、彼女のような会員は財団のことをどこまで知っていたのでしょうか。既存クラブの中で、補助金を通じてこうした新クラブと連携できるクラブは、どれほどあるでしょうか。

新たなロータリークラブやローターアクトクラブの創立、新会員の迎え入れに当たっては、ロータリー財団を常に意識しましょう。財団は会員の体験を豊かにし、クラブの成長を支え、ロータリーのインパクトを深めます。

ロータリー財団は、単なる資金源ではなく、無限の機会への扉です。それは、ロータリーという存在を体現するものでもあります。財団は、入会時やクラブ創立時にも、全ての会員の大切な一部となり得るのです。